

ポラン



第103号 平成27年 4月24日
 埼玉県比企郡ときがわ町桃木452
 はなぞの保育園
 子育て支援センター“ときがわ”
 ☎ 0493(65)2655

巻頭言

泣く“ちから”

あふれる涙をおさえながら、仕事に向かうお母さん。無理ありません。我が子にあんなに泣かれては。でもね、こんなふうに思うのです。あんなに泣けるのは実はたいしたもの。あんなに大泣きできるのは、神様が子どもに与えて下さった“ちから”なのかもしれません。あんなに泣けるから、子どもは、ストレスをため込まないのかもしれない。

お母さん、お父さん、我が子に泣かれたら、こう思ったらどうでしょう。
 「大丈夫。こんなに泣いているのだから。」

園長 柳瀬寛洲

5月の予定

月	火	水	木	金	土
				1 ポラン こいのぼり 製作	2 開放・相談
4	5	6	7 開放・相談	8 ポラン おはなし会・ おやつ試食	9 開放・相談
11 開放・相談	12 ぐりクラス	13 ほのぼの カンガルー	14 開放・相談	15 ポラン 園内さんぽ	16 開放・相談
18 開放・相談	19 ぐらクラス	20 ほのぼの カンガルー	21 開放・相談	22 ポラン スタンプ遊び	23 開放・相談
25 開放・相談	26 にこにこ ポランひろば	27 ほのぼの カンガルー	28 開放・相談	29 ポラン わらべうた	30 開放・相談



* にこにこポランひろば

玉川子育て支援センター、平保育園との合同企画です。平保育園に集合して、どんぐり山探索に行きますよ。10時受付 10:30~

雨天の時は建具会館2Fであそびます。

※来所相談・電話相談
 月～金曜 9時～17時
 土曜 9時～12時

支援センターボランティアさん募集中！

ひろばのお手伝いをして下さる方、支援センター担当までお声かけください
 時間は10:00～12:00までです。皆さんのお力をお貸しください。



あるお父さんが、ひとりで赤ちゃんを連れて支援センターに遊びにきてくれました。聞くと、「ぼく、今日8時までこの子と二人で過ごすんですよ。まずは、ここで遊ばせてもらおうと思って。」ママはお出かけのようです。

他の利用者さんともおしゃべりをして交流しつつ、お昼近くにはミルクも作って無事お腹も満たしてくれました。午後はペットショップの動物を見せようかなとつぶやきつつ、支援センターを後にしました。

後日、その子のお母さんに会ってお話してみると、「お父さんと子どもが1日中うまく過ごせたこと私としてはちょっと悔しかった！」と言いつつ、お母さんは嬉しそうでした。お互い子育てに夢中なのですね。



子育て講演会のご案内

子育ては “かすがい”

～子どもが親心を育て、社会にやさしさと絆が生まれる～

日時 6月18日(木)13:30～15:00(受付1:00)

場所 都幾川公民館 講座室

講師 松居 和さん(元埼玉県教育委員長・音楽家)

* 詳しくはポスター・チラシをご覧ください。

わらべうた

たけのこめだした



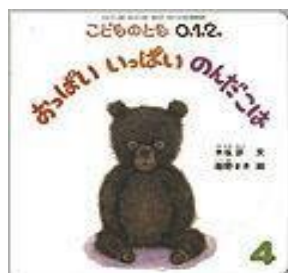
たけのこめだした はなさきやひらいた はさみでちよんぎるぞ えっさえっさえっささ



- ①親指をたてながら、上下にふる
- ②両手をひらきパーで上下にふる
- ③チョキをつくりハサミのかたちで上下にふる
- ④4回軽くたたく

編集後記

絵本 【おっばい いっぱいのんだこは】



作 木坂涼
文 飯野まき
福音館書店

おっばい いっぱいのんだこは・・・おなかがいっぱいになってそして眠くなります。あたりまえのことだけど、とってもとっても幸せなこと！

支援センターで、ぐずっていた赤ちゃんがおっばいをもらってそのまま眠る姿をみてやっぱり幸せの原点だなあ...と思いました。

新入園児の子たちは、日を迫うごとに楽しげに遊ぶ姿が見られるようになり子どもたちの底力を感じます。

時々支援センター時代を思い出すのかこっそりのぞいている姿もありますよ。今年度も仲野と五十嵐が、ポランひろばの時には岡野も担当します。どうぞよろしくおねがいします。

平日開放で利用する方も多くなり今日は何の日？とこちらが思うほどたくさん集ってくれる日もありました。いつでも思いついた時に行ける場所、行けばきっと誰かがいてくれる場所でありたいと思います。皆さんのつながりがますます広がりますように・・・。

五十嵐民江

